旭川市旭山動物園
LED街路灯

所　在　地：北海道旭川市東旭川町倉沼11-18
敷 地 面 積：152,662.84㎡
飼 育 点 数：130種743点（平成22年1月現在）
電 気 工 事：ミヤコ電業㈱
照明更新完成：平成22年11月

S54

動物の生態を生かした行動展示が評判となり、全国から観光客が訪れる旭川市旭山動物園。自然保護の観点から地球環境保全を重視しており、園内の街路灯を省エネでCO_2排出量を大幅に削減できるLED街路灯に更新されました。

斬新な発想の展示施設で人気を呼ぶ日本最北の動物園

旭川市旭山動物園は、動物の生態を生かした行動展示が話題となり、今や東京・上野動物園と並ぶ動物園となっています。

水中トンネルのあるぺんぎん館や空中放飼場としたオランウータン舎、新たに完成した「オオカミの森」やもうきん舎など、斬新な発想の施設を次つぎとオープン。一方では、動物園の役割・使命として動物の種の保存・保護を含めた自然保護活動にも取り組んでいます。動物のために地球環境保全を重視するという方針から、施設の屋根にはクリーンな太陽光発電設備を設置したのをはじめ、園内通路の街路灯をLED街路灯に更新されました。

LED街路灯に更新し、夕刻時の安全・円滑な誘導と夜間の安全な視作業を確保

環境保全の取り組みの一環として、園路照明においては、既存250Wメタルハライドランプ（消費電力260W）街路灯（照明ポール高さ4.5m）から、LED街路灯（消費電力84W）に更新されました。安心・安全な明るさを確保しつつ、既存と比較して消費電力約62%、CO_2約68%が削減されており、加えて初期照度補正機能の搭載で、点灯初期の余分な明るさをカットし、さらなる省エネを可能にしています。

また、光源寿命60,000時間により、メンテナンス費も大幅に軽減しています。なお、軒下の高いほっきょくぐま館には、軒下上部にLEDスポットライトを列状に配置。LEDの特性を生かして、寒冷地においても変わらぬ安定した明るさが確保されています。

これにより、夕刻の入園者の安全、円滑な誘導をサポートするとともに、朝方までの防犯灯として、また夜の安全な視作業のためのあかりも兼ね合わせた機能を持たせており、効率よく、支障なく安全・安心な路面照明の役割を果たしています。

園路照明を250Wメタルハライドランプ街路灯からLED街路灯に更新し、安全・安心な明るさを確保しつつ、大幅な省エネを実現

あざらし館近くのLED街路灯

省エネと長寿命で環境への負荷を低減するLED街路灯

ほっきょくぐま館周辺のLED街路灯

あざらし館の軒下に使用されたLEDスポットライト

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
屋外	LED街路灯	LEDG-10802W(S)	4	LED　消費電力:84W
		LEDG-10802W(K)	5	LED　消費電力:84W
	LEDスポットライト	LEDS80904W(K)-LS	7	LED　消費電力:5.3W